

暑い時にはアツいもの！今日も土俵は大一番！

DOOKOI magazine



特集

適当
**力士迷鑑
2016**

相撲由来の
日本語ども

2016.7

VOL.16

力士適当迷鑑2016

毎年恒例の力士適當迷鑑、今年もつくりました！

力士たちは日々稽古してどんどん成長しているため、

去年までとは取り口や技が進化していたり、

苦手を克服したりしているぞ。ニューウエーブも登場し、

ますます充実する土俵をDon't miss it !

Good-chance-death!!



横綱 Yoko-zuna

大相撲界における力士の番付（格付け）の最高位。負け越しても番付は下がらないが、あまりふがいない相撲が続くと引退せねばならなくなる。先場所に優勝した横綱が東の横綱となる。



白鵬 翔

はくほう しょう

本名: ムンフバト・ダバジャルガル
身長: 192cm 体重: 155kg
出身: モンゴル・ウランバートル
生年月日: 1985年3月11日
第69代横綱

まわしの色: 焦茶

宮城野部屋

攻め方: 四つに組むタイプ

得意技: 右四つ、寄り、上手投げ

相撲史に残る偉業を成し遂げたものはや生き神のような存在。いろんな意味で相撲界のゼウス。しかし相手に押し込まれ、まわしが取れないと分が悪い。彼が負ける相手はたいがい左四つである。栃煌山を警戒している。



鶴竜 力三郎

かくりゅう りきさぶろう

本名: マンガラジャラブ・アンダ
身長: 186cm 体重: 157kg
出身: モンゴル・スフバートル
生年月日: 1985年8月10日
第71代横綱

まわしの色: 紺

井筒部屋

攻め方: 四つに組むタイプ

得意技: 突っ張り、右四つ、下手投げ

前回優勝したのはいつだったのか？ 最近横綱としての存在感のなさに磨きがかかってしまっているが、オールマイティな技巧派力士。速攻相撲をとる相手が苦手で、時間をかけてとる相撲で良さが出る。ゆるフン。



日馬富士 公平

はるまふじ こうへい

本名: ダワーニャム・ビヤンバドルジ
身長: 185cm 体重: 136kg
出身: モンゴル・ゴビアルタイ
生年月日: 1984年4月14日
第70代横綱

まわしの色: 黒

伊勢ヶ濱部屋

攻め方: 前に出る・食い下がり

得意技: 突っ張り、右四つ、寄り

右ひじ、右ひざに爆弾があり快進撃とはいかないが、ここぞという時には横綱の意地を見せてくれる。精神統一のために油彩画を描いたりもする。お尻のやけどのあとは…だんだん消えてきたが、まだ残っている。

大関 Oh-zeki

江戸時代まではこの番付が最高位だった。制度上の特権も多く、関脇や小結とは区別して扱われることが多い。負け越すと翌場所が「角番(かどばん)」となり、さらに負け越すと大関陥落となる。



稀勢の里 寛 きせのさと ゆたか

本名:萩原 寛
身長:187cm 体重:169kg
出身:茨城県牛久市
生年月日:1986年7月3日

まわしの色:茄子紺

田子ノ浦部屋

攻め方:前に出る・四つに組む
得意技:左四つ、寄り、突き、押し

左四つの型だが、左のおっつけも強い。5月場所では「よく頑張りましたで賞」がもらえたので、7月場所は綱取り場所となる。先場所話題となつて氷の微笑は名古屋でも見られるのか。



琴獎菊 和弘 ことしょうぎく かずひろ

本名:菊次 一弘
身長:179cm 体重:180kg
出身:福岡県柳川市
生年月日:1984年1月30日

まわしの色:青

佐渡ヶ嶽部屋

攻め方:前に出るタイプ
得意技:左四つ、寄り

上背はないが胸を合わせて相手と密着すれば力を発揮する。今年1月に初優勝して以来、もとの琴獎菊に戻ってしまった。そろそろ奥さんはアロマを変えるべきかもしれない。



豪栄道 豪太郎 こうえいどう こうたろう

本名:澤井 豪太郎
身長:183cm 体重:154kg
出身:大阪府寝屋川市
生年月日:1986年4月6日

まわしの色:黒

境川部屋

攻め方:食い下がりタイプ
得意技:右四つ、寄り

体調が万全なときよりも、すこしけがをしているときの方がむしろ集中力が増すらしい。型はないが総合的に見て相撲力のある力士。稀勢の里の陰に隠れたが、先場所はよかったよ。



照ノ富士 春雄 てるのふじ はるお

本名:ガントルガ・ガンエルデネ
身長:191cm 体重:178kg
出身:モンゴル・ウランバートル
生年月日:1991年11月29日

まわしの色:黒

伊勢ヶ濱部屋

攻め方:四つに組むタイプ
得意技:右四つ、寄り、上手投げ

2015年9月場所でヒザを痛めて以来、大間に上がったころの快進撃はなりをひそめている。ヒザのけがは今後の力士人生にも関わってくるため、慎重に相撲をとってほしいところ。

関脇 Seki-wake

「大関」の「脇」をつとめる者、という意味が語源(諸説あり)。通常は小結の地位で勝ち越せば昇進できるが、上位が陥落しないと座が空かない。関脇から大間に上がる力士はほんの一握り。



魁聖 一郎 かいせい いちろう

本名:菅野リカルド
身長:194cm 体重:192kg
出身:ブラジル・サンパウロ
生年月日:1986年12月18日

まわしの色:緑

友綱部屋

攻め方:前に出る、四つに組む

得意技:右四つ・寄り・押し

ブラジル出身の力士で初の関脇。無理をせずケガをしないことをモットーにしているので長く相撲が取れそうだが、腰痛もちもある。力強い相撲で勝つ! 優しい性格。ゲーオタ。



柄ノ心 刚 とちのしん つよし

本名:レヴァニア・ゴルガゼ
身長:192cm 体重:166kg
出身:ジョージア・ムツヘタ
生年月日:1987年10月13日

まわしの色:灰色
攻め方:四つに組むタイプ
得意技:右四つ、上手投げ
昔はそれなりのワルだった(15号参照のこと)
が親方の愛のムチにより開眼、今では親方が使
用していた締め込みを使うほどに。最近では三
役の常連の実力者。吊り技を使う数少ない力士。

春日野部屋

小結 Ko-musubi

「三役」の最下位なので強くないよう思うかもしれないが、実際にはク
リリンくらい強い。成績がよくとも、上位の陥落がなければなれない。



琴勇輝 一巖 ことゆうき かずよし

本名:榎本 勇起
身長:191cm 体重:178kg
出身:香川県小豆島町
生年月日:1991年4月2日

まわしの色:水色
攻め方:前に出るタイプ
得意技:突き・押し
ホウ! は封印して突き押し一筋。どうやら突
きが重いらしく腕もよく伸びる。さらに引くつ
もりものないので強い。それにしてもやたら仕切
りが合わない。少々ナルシストの感あり。

佐渡ヶ嶽部屋



高安 晃 たかやす あきら

本名:高安 晃(同じ)
身長:186cm 体重:169kg
出身:茨城県土浦市
生年月日:1990年2月28日

まわしの色:深緑
攻め方:四つに組む・前に出る
得意技:突き、押し、左四つ、寄り、下手捻り
マゲの位置はアゴをクンッとやって戻す。強
い精神力で上位陣に当たれる若者で、会心の
相撲で勝つこともあるが、なぜかそれが勝ち
星につながらないことが多い。背中もふもふ。

田子ノ浦部屋

前頭 Mae-gashira

横綱と三役力士の人数によって場所ごとに前頭の人数は変わり、現在幕
内には東西16枚、32名の力士がいる。「平幕」と呼ばれることがある。



御嶽海 久司 みたけうみ ひさし

本名:大道 久司
身長:178cm 体重:153kg
出身:長野県木曽郡
生年月日:1992年12月25日

まわしの色:赤紫
攻め方:前に出るタイプ
得意技:突き・押し
地元長野の人気は絶大! 幕内でも超然とし
ており、落ち着いて相撲が取れている印象。
ヒザが常に曲がっており、相撲姿が美しい。
股関節を少し痛めている。組むと弱い。

出羽海部屋



柄煌山 雄一郎 とちおうざん ゆういちろう

本名:影山 雄一郎
身長:189cm 体重:159kg
出身:高知県安芸市
生年月日:1987年3月9日

まわしの色:紫
攻め方:前に出る・四つに組む
得意技:右四つ、寄り
立合い時の突進力は強いが回り込まれると
とっても弱い。もう差しにならないと相撲が取
れない。そして白鵬の小手先で踊らされすぎ。
とはいへ少し前までは三役の常連だった。喝!

春日野部屋



隠岐の海 歩

おきのうみ あゆみ

本名:福岡 歩
身長:189cm 体重:163kg
出身:島根県隠岐の島町
生年月日:1985年7月29日

まわしの色:深緑

攻め方:四つに組むタイプ

得意技:右四つ、寄り

上位陣とあたって素晴らしい相撲をとったかと思えば、下位の力士にころっと負けたりする「未完の大器」という言葉がぴったりな人物。しかし最近徐々に覚醒しつつあるようだ。男前。

八角部屋



宝富士 大輔

たからふじ だいすけ

本名:杉山 大輔
身長:185cm 体重:165kg
出身:青森県北津軽郡
生年月日:1987年2月18日

まわしの色:赤紫

攻め方:四つに組むタイプ

得意技:左四つ・寄り

腰が重い。顔の丸さに騙されがちだが、ガチムチな肉体でベンチプレスは照ノ富士より持ち上げる剛の者。翌日の対戦相手のことは掘り葉掘り知りたいタイプ。声が小さい。

伊勢ヶ濱部屋



大砂嵐 金崇郎

おおすなあらし きんたろう

本名:シャーラン アブ(路)ド・アハメッド
身長:189cm 体重:159kg
出身:エジプト・ダカハレヤ
生年月日:1992年2月10日

まわしの色:黒

攻め方:前に出るタイプ

得意技:突き、押し

先日、角界入りして初めてエジプトへ帰郷してピラミッドパワーを充填! 入門初期の頃は名古屋場所がラマダン(断食月)とかぶり苦労したが2018年5月場所まではそれもなし。

大嶽部屋



妙義龍 泰成

みょうぎりゅう やすなり

本名:宮本 泰成
身長:187cm 体重:151kg
出身:兵庫県高砂市
生年月日:1986年10月22日

まわしの色:青紫

攻め方:前に出るタイプ

得意技:押し

とにかく出足がいい。前へ前へと出て右を浅く差して一気に出る。これで完璧! 以前は三役の常連だったが成績に波がある。だが気持ちは強く上位陣にとってはイヤな存在のはず。

境川部屋



松鳳山 裕也

しょうほうざん ゆうや

本名:松谷 裕也
身長:177cm 体重:138kg
出身:福岡県築上郡
生年月日:1984年2月9日

まわしの色:黒

攻め方:前に出る・四つに組む

得意技:突き・押し

顔は恐いが心は清い。うまいこと言いたい気概も充分。突き押し系力士だが左四つも多い。足が前に出ず攻めていながらバッタリ前に倒れて負けることもしばしばある。

二所ノ関部屋



勢 翔太

いきおい しょうた

本名:東口 翔太
身長:194cm 体重:165kg
出身:大阪府交野市
生年月日:1986年10月11日

まわしの色:紺

攻め方:四つに組むタイプ

得意技:右四つ、寄り

2年前の彼と比べたらまるで別人のように強くなった! バタバタした動きもなくなり、精神も安定している。右をさせばすくい投げ、されば小手投げと投げが強い。オットコ前。

伊勢ノ海部屋



正代 直也

しょうだい なおや

本名:正代 直也(同じ)
身長:183cm 体重:160kg
出身:熊本県宇土市
生年月日:1991年11月5日

まわしの色:青

攻め方:四つに組むタイプ

得意技:右四つ、寄り

大学二年生の時に学生横綱になったエリートだが、その時点でプロ入りしなかったため前相撲からの角界デビュー。もう差しで力を發揮する。遠藤に大学時代の借りを返したい。

時津風部屋



嘉風 雅継

よしかぜ まさつく

本名:大西 雅継
身長:175cm 体重:145kg
出身:大分県佐伯市
生年月日:1982年3月19日

まわしの色:えんじ

攻め方:前に出るタイプ

得意技:突き、押し

機敏な動きで相撲をとるが、体の大きい力士に對しては少々苦手意識があるようす。精神力が強く、上位陣に対しても臆せず向かっていく様は見ていて清々しい。私生活はセレブ。

尾車部屋



碧山 亘右

あおいやま こうすけ

本名:ダニエル・イヴァノフ
身長:192cm 体重:193kg
出身:ブルガリア・ヤンボル
生年月日:1986年6月19日

まわしの色:青

攻め方:前に出る・四つに組む

得意技:右四つ、寄り、突き

稀勢の里を倒すのでインタビュールームの常連だが、不器用で反応が遅くチャンスをものにできないことも。はたきこみの威力は強い。弱点が改善されればさらに上にいけるはず！

春日野部屋



遠藤 聖大

えんどう しょうた

本名:遠藤 聖大(同じ)
身長:183cm 体重:153kg
出身:石川県鳳珠郡穴水町
生年月日:1990年10月19日

まわしの色:深紅

攻め方:四つに組むタイプ

得意技:左四つ・突き・押し

調整力が高く、不利な体勢でも十分にすることができる。三役に上がる素質はすでに持っているが、もう一つ何かがあればさらに今の技術も生きる！ 失敗すると舌を出しがち。

追手風部屋



逸ノ城 競

いちのじょう たかし

本名:アルタンホヤグ・イチンノロブ
身長:192cm 体重:207kg
出身:モンゴル・アルハンガイ
生年月日:1993年4月7日

まわしの色:黒

攻め方:四つに組むタイプ

得意技:右四つ・寄り

新時代の大関候補だと呼ばれたが、みんなに取り口を覚えられたせいか持ち前の優しさのせいか最近はいまひとつ。すこし太り過ぎなのも玉にキズ。魔族大覚醒に期待！

湊部屋



大翔丸 翔伍

だいしょうまる しょうご

本名:川端 翔伍
身長:175cm 体重:152kg
出身:大阪府大阪市
生年月日:1991年7月10日

まわしの色:深緑

攻め方:前に出るタイプ

得意技:突き・押し

第二の豪風と言ってもいい、ミニタンクのような低い立合いが武器。足が短く（長所）、小柄ながらも果敢に攻める。その才能を祖父に見いだされ、3才から相撲をとる。遠藤の後輩。

追手風部屋

紹介しきれないけど、他にもたくさんの力士がいるよ！

こんなとこにも相撲用語

普段我々がなにげなくつかっている日常会話の中には

相撲由来の言葉が数多くある。

「えっ、これって相撲からきた言葉だったの?」と

びっくりしてもよし、「イヤ知ってるし」とドヤッてもよし。

ヨカタが使ってもOKな相撲用語を簡単に解説するよ。

※ヨカタとは相撲用語で一般ピープルのことだよ。

痛み分け

争いごとで互いに大きな痛手を伴ったまま、決着がつけないことを指す。

取組中にどちらか一方または双方の力士がケガなどで取組の継続が不可能になったときに宣告される相撲用語が語源となっている。相撲用語としては過去のものなのかと思いきや、1987年3月場所の北天佑・小錦戦で取り直しになった一番が「痛み分け」に該当するのではないか、という議論があったようだ。

八百長

「ガチンコ」ではない勝負をすること。一方が前もって負ける約束をしておいて、立ち合いは強くあたってあとは流れで行う。言葉の由来としては明治時代に「八百屋の長兵衛」さんが当時の伊勢ノ海親方と囲碁をやってわざと負けて…とか、長兵衛さんが花相撲に勝って…とか、とにかく力士じゃないヤツが語源。力士間では「注射」という。このへんの実際の話は掘り下げる深いから、自分で調べてくれ。

そろい踏み

千秋楽結びの三番前に、大関・関脇・小結がそろって土俵上で四股を踏むアレ。元々は位の高い人物が相撲観戦をする日に大関以下の幕内力士全員で四股を踏むこと。勢揃いとか総出演とか、主要なメンバーが揃うニュアンス。

ガチンコ

相撲、プロレス界で「真剣勝負」を意味する隠語。相撲は基本的には全て真剣勝負だが、興行的な側面が強いイベントなどでは必ずしもガチンコでない場合もある。日常用語としては昨今では若い世代を中心に「ガチ」と略され「マジ」や「超」と同義語になりつつある。

どじを踏む Mayu-tsuba

どじとはすなわち「土地」であり、土地とは土俵の外のこと。俵の外へ足が出ることを「土地を踏む」といったことから…という語源はいささか眉唾もの。でも元祖ドジっ子が力士だったらと思うとちょっと楽しい。

てんでんばらばら Mayu-tsuba

取組が終わったあと、力士やお客さんが場外に散っていく情景を表現したはね太鼓の音のこと。しかしどうやら相撲は語源ではないみたい。「各自」「めいめい」を意味する名詞「てんでん（「手に手に」または「手手」の音変化）」に「ものや状態が一つにまとまらずに、分散しているさま」の「ばらばら」を足して「てんでんばらばら」という語句が先にあり、はね太鼓の音がそれに似ている…という相撲の方が後づけの感がある。これについては筆者は専門家ではないのでめんどくさいからウヤムヤにして終わりにする。だれか調べて！



*外からもいける

恐怖実録！ 肉の森で迷子

愛知県体育館ではマス席が工事現場の足場のような構造になっていて、その内側の通路では力士と一般人がすれ違うのが魅力の一つ。

がす

パ4

土俵入りが始まるので
「こは通れません
戻ってください！」



なんだコイツらという目